



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月9日

上場会社名 日本カーバイド工業株式会社
 コード番号 4064 URL <https://www.carbide.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉山 孝久
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 藤田 優
 四半期報告書提出予定日 2020年11月11日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 03-5462-8224

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	19,431	14.2	486	56.5	569	51.3	5	99.3
2020年3月期第2四半期	22,658	6.5	1,119	26.2	1,170	34.2	742	50.2

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 273百万円 (%) 2020年3月期第2四半期 378百万円 (72.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	0.62	
2020年3月期第2四半期	90.63	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	62,967	25,715	38.5
2020年3月期	61,242	25,962	39.9

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 24,224百万円 2020年3月期 24,441百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		40.00	40.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,500	9.0	1,200	53.1	1,250	55.6	600	65.6	71.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付書類10ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期2Q	8,529,129 株	2020年3月期	8,227,329 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2021年3月期2Q	6,865 株	2020年3月期	6,798 株
------------	---------	----------	---------

期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期2Q	8,402,247 株	2020年3月期2Q	8,187,291 株
------------	-------------	------------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

決算補足説明資料については、2020年11月18日に当社ホームページに掲載を予定しております。

(日付の表示方法の変更)

「2021年3月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(セグメント情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、個人消費や企業業績が落ち込み、経済活動が大きく停滞しました。その後、各国それぞれの状況に応じた段階的な経済活動の再開により、緩やかな回復の兆しが見られたものの、先行きは不透明な状況が続きました。

当社グループを取り巻く事業環境においては、新型コロナウイルス感染症拡大防止措置の影響などにより、自動車の生産台数が減少したこともあり、フィルム・シート製品は総じて減販となりました。一方、新型コロナウイルスPCR検査薬向けなど医薬関連の機能化学品や、テレワークの拡大や5Gの普及などに関連する電子素材は堅調に推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループの当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は19,431百万円と前年同期比3,227百万円(14.2%減)の減収、営業利益は486百万円と前年同期比632百万円(56.5%減)の減益、経常利益は569百万円と前年同期比600百万円(51.3%減)の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は5百万円と前年同期比736百万円(99.3%減)の減益となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

(電子・機能製品)

当該事業の主な取扱製品は、ファインケミカル製品や医薬品原薬・中間体などの機能化学品、粘・接着剤やトナー用樹脂などの機能樹脂、半導体用金型クリーニング材やセラミック基板などの電子素材であります。

機能化学品は、新型コロナウイルスPCR検査薬向けなどの医薬関連や半導体市場の好況に伴い、電子部材向け表面処理剤などが堅調に推移し、前年同期比増収増益となりました。機能樹脂は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、繊維や自動車用途、医薬向けの粘・接着剤が低調に推移し、前年同期比減収減益となりました。電子素材は、自動車市場の低迷により車載用途は低調の一方、テレワークの拡大や5Gの普及により、サーバーやタブレットなどのスマートデバイス向けセラミック基板が好調、半導体市場の好況に伴い半導体用金型クリーニング材の販売も好調に推移し、前年同期比増収増益となりました。

以上により、当セグメントの売上高は8,579百万円と前年同期比408百万円(4.5%減)の減収となったものの、セグメント利益は872百万円と前年同期比80百万円(10.1%増)の増益となりました。

(フィルム・シート製品)

当該事業の主な取扱製品は、フィルム、ステッカー、再帰反射シートなどです。

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、マーキングフィルムは、施工工事が中止や延期となり、看板用途の販売が低調に推移し、前年同期比減収減益となりました。ステッカーは、自動車市場の低迷により、ベトナムやインドネシアなどを中心にアセアン地域での販売が振るわず、前年同期比減収減益となりました。再帰反射シートは、主力の欧州やアジアでのカーナンバープレート向けの販売が低迷し、前年同期比減収減益となりました。

以上により、当セグメントの売上高は5,851百万円と前年同期比1,695百万円(22.5%減)の減収、セグメント損失は226百万円(前年同期は254百万円のセグメント利益)となりました。

(建材関連)

当該事業の主な取扱製品は、ビル・住宅用アルミ建材や内装建材用プラスチック押出製品などでありますが、カーポート製品はキャンペーン等により販売が増加した一方、主力の手摺、笠木等の販売は住宅着工戸数の減少などにより、低調に推移しました。

以上により、当セグメントの売上高は4,050百万円と前年同期比723百万円(15.1%減)の減収、セグメント利益はアルミ地金価格の低下によるプラス要因はあったものの、175百万円と前年同期比113百万円(39.2%減)の減益となりました。

(エンジニアリング)

当該事業の主な内容は、鉄鋼・化学・環境分野の産業プラントの設計・施工などでありますが、新型コロナウイルス感染拡大の影響による海外向け工事案件の完工時期の遅れや、工事自体の延期や中止などから総じて振るわず、前年同期比減収減益となりました。

以上により、当セグメントの売上高は1,424百万円と前年同期比517百万円(26.6%減)の減収、セグメント損失は157百万円(前年同期は21百万円のセグメント損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産の部)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前期末比1,724百万円増加し、62,967百万円となりました。

このうち、流動資産は、受取手形及び売掛金の減少はあったものの、現金及び預金や棚卸資産の増加などにより、前期末比1,171百万円増加し、34,413百万円となりました。固定資産は、有形固定資産の取得や投資有価証券の時価上昇などにより、前期末比553百万円増加し、28,554百万円となりました。

(負債の部)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前期末比1,971百万円増加し、37,252百万円となりました。

このうち、流動負債は、支払手形及び買掛金の減少などにより、前期末比732百万円減少し、20,638百万円となりましたが、固定負債は、長期借入金の調達などにより、前期末比2,703百万円増加し、16,613百万円となりました。

なお、当第2四半期連結会計期間末の受取手形割引高を含む有利子負債残高は、前期末比2,757百万円増加し、20,180百万円となりました。

(純資産の部)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前期末比246百万円減少し、25,715百万円となりました。

このうち、株主資本は、剰余金の配当による減少はあったものの、新株予約権の行使により、前期末比57百万円増加し、18,323百万円となりましたが、その他の包括利益累計額は、円高に伴う為替換算調整勘定の減少などから、前期末比274百万円減少し、5,901百万円となりました。

なお、自己資本比率は前連結会計年度末の39.9%から38.5%と1.4ポイント悪化しました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは1,552百万円の収入、投資活動によるキャッシュ・フローは1,123百万円の支出となり、フリー・キャッシュ・フロー（営業活動と投資活動による各キャッシュ・フローの合計）は429百万円の収入となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは2,796百万円の収入となりました。この結果、現金及び現金同等物の四半期末残高は前連結会計年度末比3,032百万円増加して11,742百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

税金等調整前四半期純利益の減少も、運転収支の改善などにより、前年同期比283百万円収入が増加しました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

有形固定資産の取得による支出の増加などにより、前年同期比1,002百万円支出が増加しました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

長期借入れによる収入が増加したことなどにより、前年同期比2,199百万円収入が増加しました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症の影響による経済活動は下期以降徐々に回復が進むとの仮定について、四半期連結財務諸表作成時点において入手可能な情報に基づき判断した結果、重要な変更は行っておりません。

2020年10月28日に公表いたしました連結業績予想に変更はありませんが、新型コロナウイルス感染症の終息時期により変動する可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,924	12,292
受取手形及び売掛金	14,549	12,210
商品及び製品	4,026	4,847
仕掛品	1,903	1,923
原材料及び貯蔵品	2,222	2,372
その他	709	855
貸倒引当金	△95	△89
流動資産合計	33,241	34,413
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,007	6,789
機械装置及び運搬具（純額）	3,725	3,500
土地	11,594	11,946
その他（純額）	1,670	2,088
有形固定資産合計	23,997	24,323
無形固定資産	913	871
投資その他の資産		
その他	3,155	3,427
貸倒引当金	△65	△68
投資その他の資産合計	3,089	3,358
固定資産合計	28,000	28,554
資産合計	61,242	62,967

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,699	6,135
短期借入金	10,749	11,101
未払法人税等	309	152
賞与引当金	567	586
役員賞与引当金	32	13
その他	3,012	2,648
流動負債合計	21,370	20,638
固定負債		
長期借入金	6,603	9,078
退職給付に係る負債	3,531	3,602
役員退職慰労引当金	52	41
再評価に係る繰延税金負債	2,811	2,811
その他	909	1,079
固定負債合計	13,909	16,613
負債合計	35,280	37,252
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,055	7,246
資本剰余金	2,425	2,616
利益剰余金	8,796	8,472
自己株式	△12	△12
株主資本合計	18,265	18,323
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	291	542
繰延ヘッジ損益	0	△5
土地再評価差額金	6,255	6,255
為替換算調整勘定	△139	△629
退職給付に係る調整累計額	△232	△262
その他の包括利益累計額合計	6,176	5,901
新株予約権	4	3
非支配株主持分	1,516	1,487
純資産合計	25,962	25,715
負債純資産合計	61,242	62,967

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	22,658	19,431
売上原価	15,987	13,600
売上総利益	6,671	5,831
販売費及び一般管理費	5,551	5,344
営業利益	1,119	486
営業外収益		
受取利息	88	79
受取配当金	49	48
助成金収入	99	72
その他	113	105
営業外収益合計	351	305
営業外費用		
支払利息	66	64
貸貸収入原価	45	47
為替差損	122	19
その他	66	91
営業外費用合計	300	222
経常利益	1,170	569
特別損失		
固定資産除却損	—	109
投資有価証券等評価損	—	30
減損損失	—	108
特別損失合計	—	248
税金等調整前四半期純利益	1,170	321
法人税、住民税及び事業税	283	155
法人税等調整額	28	102
法人税等合計	312	257
四半期純利益	857	63
非支配株主に帰属する四半期純利益	115	58
親会社株主に帰属する四半期純利益	742	5

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	857	63
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△232	237
繰延ヘッジ損益	△2	△5
為替換算調整勘定	△268	△520
退職給付に係る調整額	23	△47
その他の包括利益合計	△478	△337
四半期包括利益	378	△273
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	261	△269
非支配株主に係る四半期包括利益	117	△4

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,170	321
減価償却費	983	979
減損損失	—	108
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	85	15
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△8	△11
賞与引当金の増減額(△は減少)	21	21
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△18	△19
貸倒引当金の増減額(△は減少)	5	△0
受取利息及び受取配当金	△138	△127
支払利息	66	64
固定資産除却損	—	109
投資有価証券等評価損益(△は益)	—	30
売上債権の増減額(△は増加)	70	2,226
たな卸資産の増減額(△は増加)	△340	△1,150
仕入債務の増減額(△は減少)	△714	△482
その他	273	△295
小計	1,456	1,788
利息及び配当金の受取額	153	143
利息の支払額	△67	△64
法人税等の支払額	△273	△315
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,268	1,552
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△680	△379
定期預金の払戻による収入	1,433	1,000
有形固定資産の取得による支出	△806	△1,679
有形固定資産の売却による収入	0	1
投資有価証券等の取得による支出	△3	△3
投資有価証券等の売却による収入	21	—
その他	△85	△61
投資活動によるキャッシュ・フロー	△120	△1,123
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△395	176
長期借入れによる収入	3,100	4,300
長期借入金の返済による支出	△1,693	△1,638
配当金の支払額	△327	△328
新株予約権の行使による株式の発行による収入	—	380
その他	△86	△93
財務活動によるキャッシュ・フロー	596	2,796
現金及び現金同等物に係る換算差額	△99	△193
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,645	3,032
現金及び現金同等物の期首残高	6,955	8,710
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,601	11,742

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

一部の連結子会社については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	電子・機能 製品	フィルム・ シート製品	建材関連	エンジニア リング	合計		
売上高							
外部顧客への売上高	9,070	7,541	4,763	1,337	22,713	△55	22,658
セグメント間の内部 売上高又は振替高	△83	5	10	604	534	△534	—
計	8,987	7,546	4,773	1,941	23,247	△589	22,658
セグメント利益又は 損失(△)	792	254	288	△21	1,313	△194	1,119

(注) 1 外部顧客への売上高の調整額には、請負工事に係る収益計上のうち工事進行基準に基づく売上高が含まれております。

2 セグメント利益の調整額には、棚卸資産に係る未実現損益及び各セグメントに配分していない一般管理費が含まれております。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	電子・機能 製品	フィルム・ シート製品	建材関連	エンジニア リング	合計		
売上高							
外部顧客への売上高	8,552	5,825	4,035	1,059	19,473	△42	19,431
セグメント間の内部 売上高又は振替高	27	26	15	365	430	△430	—
計	8,579	5,851	4,050	1,424	19,903	△472	19,431
セグメント利益又は 損失(△)	872	△226	175	△157	663	△177	486

(注) 1 外部顧客への売上高の調整額には、請負工事に係る収益計上のうち工事進行基準に基づく売上高が含まれております。

2 セグメント利益の調整額には、棚卸資産に係る未実現損益及び各セグメントに配分していない一般管理費が含まれております。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。